

科目区分	地域母子保健	授業科目	地域母子保健
講師名		実務経験の有無	有
単位数(時間)	2単位(30 時間)	開講年次	1年次
目的: 対象のニーズに応じた母子保健サービスの提供および地域母子保健を推進するために必要な基礎的知識を理解する。			
目標: 1 地域母子保健の考え方を理解する。 2 母子保健の動向と課題を理解する。 3 地域社会での家族関係をめぐる課題を理解する。 4 母子保健行政及び母子保健施策の概要を理解する。 5 地域母子保健活動の展開を理解する。 6 国際化時代における母子保健活動の現状と課題を理解する。			
授業計画			
単元	時間	内 容	
1 地域母子保健の基本	1	1 地域母子保健の概念 2 地域の特性と母子保健 3 地域母子保健活動の意義 4 地域における多職種連携 5 母子の健康に関わる因子	
2 母子保健の動向と課題	1	1 統計資料の分析 (1)人口動態統計 (2)母体保護統計 2 母子保健に関する課題 (1)少子高齢化 (2)家族形態の多様化 (3)経済格差、医療の地域格差 (4)育児支援の必要性	
3 家族関係をめぐる課題	4	1 家族・地域のネットワークと子ども・親の心理的な発達と適応 (1)多様な家族関係ネットワーク (2)子どもと地域をつなぐ親役割 (3)親子をめぐる現代的ネットワーク (4)支援の必要な親子・家庭へのサポート 2 子どもと社会 (1)社会の中の子ども (2)現代日本の子育て支援 (3)世界の子育て支援	
4 母子保健行政	4	1 母子保健行政のしくみ (1)母子保健行政の動向 (2)母子保健にかかわる法律 ①母子保健法 ②児童福祉法 ③児童虐待の防止等に関する法律 ④次世代育成支援対策推進法 ⑤少子化社会対策基本法 (3)国、都道府県と市町村の役割 2 母子保健にかかわる制度 (1)母子保健制度の体系と財源 (2)健康診査 ①乳幼児健康診査 ②母子感染予防(B型肝炎ウイルス、HTLV-1) (3)保健指導 (4)療養援護 ①妊娠高血圧症候群等療養援護 ②未熟児療育医療 ③療育の指導	

		<p>(4)小児慢性特定疾病 (5)その他の制度 (5)医療対策 (6)母子健康手帳 (7)予防接種 (8)不妊に対する相談と治療費助成 ①特定不妊治療費助成事業 (9)ひとり親家庭の支援 (10)職域における母子保健 (11)女性保護 3 母子保健施策 (1)健やか親子21(第2次) (2)成育医療等の提供に関する施策の総合的な推進に関する基本的な方針 (3)少子化社会対策大綱と次世代育成支援対策推進法</p>
5 地域母子保健活動の基盤	2	<p>1 母子保健活動における連携・協働 (1)地域包括ケアシステム (2)関係機関との連携と調整 ①こども家庭センターとの連携 ②医療機関、産後ケア、母子保健事業、福祉、民間組織・自助グループ等との連携</p>
6 地域母子保健活動の展開	13 (2) (2) (2) (7)	<p>1 地域母子保健事業と助産師活動の実際 (1)妊娠期から育児期までの切れ目のない支援 ①こども家庭センターとの連携 ②児童虐待予防 ③要支援妊産婦支援体制 ④産前・産後サポート他 (2)地域での助産サービスの実際(連携・協働を含む)</p> <p>2 産後ケアの実際 (1)子育ての現状・ニーズ (2)産後ケア事業の実際(連携・協働を含む)</p> <p>3 助産所の実際 (1)地域の現状・ニーズ (2)開業助産所での活動の実際(連携・協働を含む) ①電話相談 ②新生児訪問指導 ③メンタルヘルスケア</p> <p>4 家庭訪問の実際 (1)訪問活動の種類・対象・根拠法令 (2)家庭訪問の実際</p>
7 国際母子保健	4	<p>1 諸外国の母子保健 (1)母子保健の現状と課題 (2)母子保健施策の現状 (3)開発途上国における母子の問題と母子保健活動の実際</p> <p>2 海外在住日本人の母子保健</p> <p>3 在日外国人の母子保健 (1)在日外国人の現状と課題 (2)在日外国人母子が利用できる母子保健制度 (3)在日外国人母子への助産ケア (4)外国人母子への情報提供 (5)地域における他職種との連携</p>
評価	1	試験
評価方法		出席状況、講義・演習・グループワークの参加状況、筆記試験

テキスト 参考資料	医学書院:助産学講座9 地域母子保健・国際母子保健 日本看護協会出版社:助産学基礎教育テキスト1 助産概論・母子保健 母子衛生研究会:母子保健の主なる統計 大阪府助産師会:新生児訪問・乳児家庭全戸訪問活動実践マニュアル 医学書院:乳幼児健診マニュアル
履修上の 留意事項	
備 考	※「ライフコースに応じた助産師の役割」は、ウイメンズヘルスで学習をする。